

平成30年8月5日～6日の豪雨における  
 高坂ダム（最上川水系鮭川）の洪水調節効果について

8月5日、前線の影響により、山形県庄内・最上地方では激しい雨が降りました。高坂ダム流域では、降り始めからの総雨量が157mmを記録し、また、ダムへの最大流入量は443.32m<sup>3</sup>/sとなりました。（図-1）  
 この出水により、高坂ダムでは防災操作を行い、ダム地点において最大392.69m<sup>3</sup>/sの流量をダムに貯留し、ダムがない場合に比べ矢ノ沢水位観測所（真室川町大字大沢地内）において約90cm水位を下げ、下流への被害を軽減しました。（図-2、図-3）

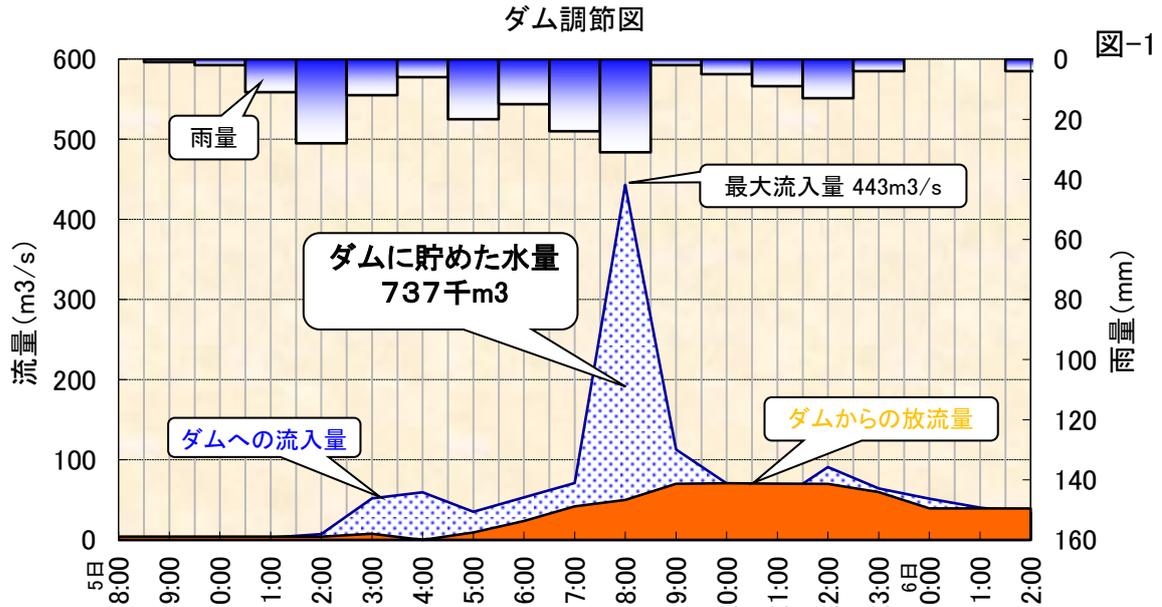


図-1



図-2

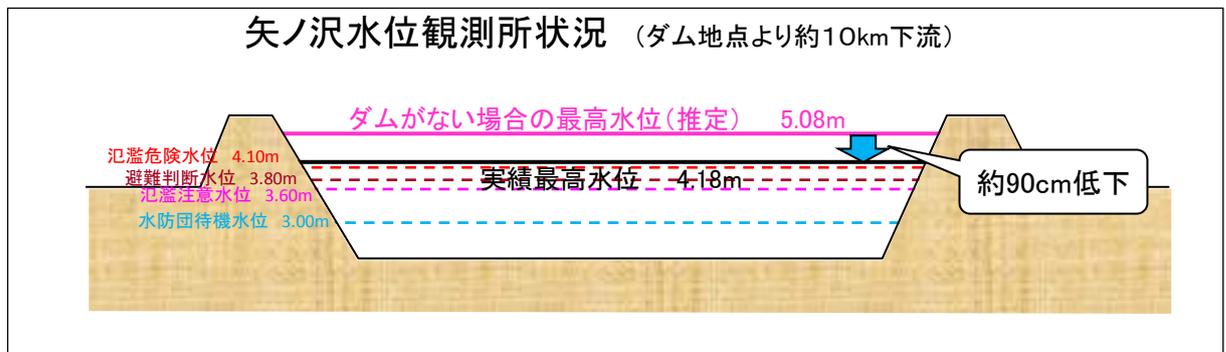
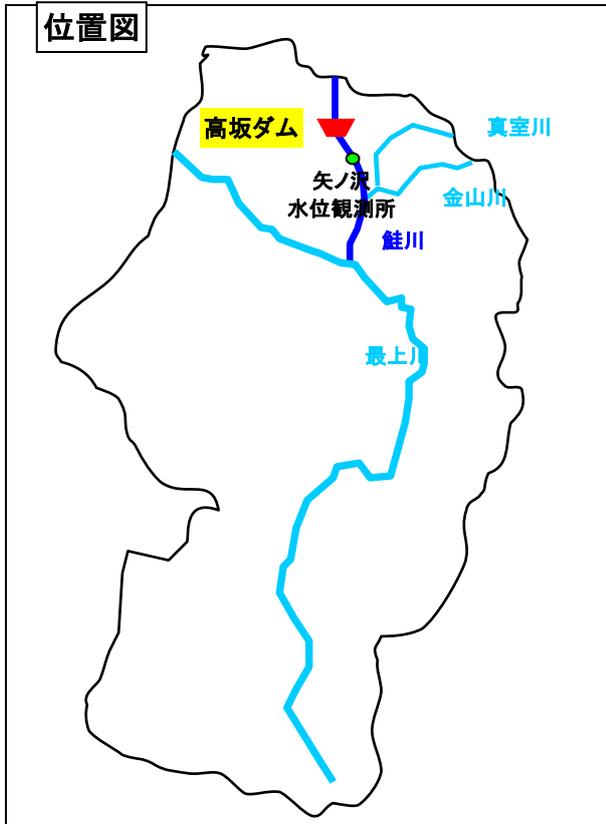


図-3

問い合わせ先  
 県土整備部河川課ダム担当  
 TEL 023-630-2616

平成30年8月5日～6日の豪雨における  
高坂ダム（最上川水系鮭川）の洪水調節効果について（参考資料）



高坂ダム諸元表

水系名・河川名	最上川水系鮭川	
位置	真室川町	
目的	洪水調節、発電	
型式	重力式コンクリート	
堤高	m	57.0
堤頂長	m	118.7
堤体積	m <sup>3</sup>	67,800
流域面積	km <sup>2</sup>	68.2
湛水面積	km <sup>2</sup>	1.10
総貯水容量	千m <sup>3</sup>	16,292
有効貯水容量	千m <sup>3</sup>	11,834
堆砂容量	千m <sup>3</sup>	1,884
洪水調節容量	千m <sup>3</sup>	9,700



高坂ダム洪水調節状況

平成30年8月5日17時40分頃  
ゲート放流量:約 50m<sup>3</sup>/s



下流河川出水状況

平成30年8月5日17時20分頃  
ダム下流約10km 矢ノ沢橋付近